

## 概要と課題

中の島公園は、阪急千里線吹田駅・下新庄駅に程近い神崎川沿いに位置する吹田市南部地域の中核となる緑豊かな地区公園です。周辺には主に低層住宅地が広がり、吹田発祥の地である内本町・南高浜街にも近く、歴史性を有する居住地域となっています。かつて夏場の人気スポットであった市民プールが老朽化によりH28年に閉鎖され、ナイター設備を有するテニスコートや多目的グラウンドに置き換わり、公園中央の野球グラウンドと共に、市外を含めた盛んな市民のスポーツ活動を支えています。

また、広場での地域の子どもの遊びや、ラジオ体操・将棋などの地域住民の交流、豊かに育まれたみどりの中での散歩やジョギング、隣接する中学校の部活動など、多様な日常利用の受け皿として親しまれています。

### ＜公園概要＞

- 種別：地区公園
- 所在地：中の島町6番
- 面積：64,000m<sup>2</sup>
- 開設年月日：昭和31年（1956年）
- その他：広域避難場所指定



### ＜課題＞

#### ① 南吹田市域における市民交流活動の拠点化

スポーツ利用に加え、広場や遊具での遊びや、ウォーキング、犬の散歩、ラジオ体操など地域の人々の利用が盛んです。一方で、利用者同士で楽しめる機会が少なく、地域交流及びにぎわい・防災活動の拠点としての場づくりや仕組みが必要です。

#### ② スポーツ施設と公園利用の融合

中低木や盛土等によって、広場や園路とスポーツ施設との視覚的繋がりが乏しく、公園全体の広がりや一体性向上の改善が必要です。野球場の平日利用の向上や多種目・多目的な利用への対応など運用の見直しが必要です。

#### ③ 公園施設の老朽化への対応

開設後60年以上が経過した本公園では、施設の老朽化や、樹木の高密度化に伴う生育不良や見通し不良が進行しています。遊具や休憩施設等の更新をはじめ、樹木の健全な成長と公園として安心できる見通しや開放性の確保、強風等で傷んだ樹木の整理等、密度管理を行う必要があります。

#### ④ 緑や川辺の環境資源の保全・活用による魅力向上

豊かに育った川辺の樹林は市域の外にない貴重な都市の自然環境です。一方で、公園と水辺の隔たりや市民ニーズへの対応が不十分で、魅力化には至っていません。近隣市民を中心に、日常的にこの環境に触れ楽しむことができるよう、利用を促すための施設及び空間の再編と運用の仕組みが必要です。

### 魅力向上に向けた理念

## CREATE PARK LIFE

～ 「水辺の森 × スポーツ × 地域交流」 みんなでつくろう 中の島 パークライフ ～

### 目標像（パークビジョン）

#### つながりを実感できる暮らしを実現！

- 市民が主体となり幅広く楽しみの活動が展開する、新たな地域の賑わいと交流の拠点を創出します。
- 市民による交流催し等を開催し、市民・行政・事業者の連携を模索し交流活動の効果と継続性を高めます。
- 市民によるニュースポーツの導入など公園利用の多様化を図り、多世代の交流を促します。
- 有事に役立つ、市民の防災コミュニティ形成の受け皿を創出します。

#### 緑豊かでうるおいのある都市生活を実現！

- 水辺の森をまちに開くべく、開放的な空間をつくり、自然と共に過ごす魅力が実感できる場とします。
- メタセコイアや桜並木の保全・再生による水辺の創出、森の憩いやスポーツを観覧できる空間の創出など、緑の資源を活かした魅力化を図ります。
- 豊かな自然を最大限に活かし、ニューノーマルな屋外での市民ニーズに対応した公園とします。

#### 個性と活力のある都市づくりを実現！

- 市民による公園活動の継続・発展を試みることで、関係者間の連携を進め、協力の仕組みを築き、活力あるまちづくりに繋がります。
- 中の島公園の将来像を地域で共有し、公園から共感と協働の輪を広げ、活力向上の羅針盤とします。

## 魅力向上イメージ

凡例

- a: メインエントランス
- b: もりのひろば
- c: あそびのひろば
- d: いろどりひろば
- e: みずべントランス
- f: スポーツ施設・管理棟周辺



※写真の施設、取組、ゾーン等はイメージであり、決定した事業計画ではありません。また、ゾーンの全範囲で展開するものではありません。

## ゾーン別運営方針

ゾーン名	方向性	取組イメージ
a: メインエントランス	市民の交流の場となる賑わい広場ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>明るく開放的なエントランスの顔づくり</li> <li>市民の交流や防災活動など多目的な活動の受け皿となる広場を創出</li> <li>施設や樹木の整理による安全安心の確保</li> <li>利便性を向上する駐車場整備</li> </ul>
b: もりのひろば	既存の森を最大限に活かした憩い楽しみゾーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊かに育まれた高木の保全と、中低木の整理による明るい森づくり</li> <li>ハンモックなど自由に緑とふれあい楽しめる場の創出</li> <li>自然を楽しみながら憩える飲食施設等の整備</li> </ul>
c: あそびのひろば	多くの子どもたちの遊びの受け皿となる遊び場ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>親しまれてきたコンクリート遊具の修繕と、多くの子どもたちの遊びの受け皿となる大型遊具の新設</li> <li>遊び回れる伸びやかな芝生の丘整備</li> <li>園路の集約や施設整理と、森の活用による遊び場の拡幅・魅力化</li> <li>夏の水遊びやドッグランなど地域のニーズの受け皿となる広場整備</li> </ul>
d: いろどりひろば	桜など彩りの楽しみとスポーツ観覧ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>老木となった花木の更新による彩の再生</li> <li>中低木の整理等によるスポーツ施設への観覧空間の整備</li> </ul>
e: みずべントランス	水辺の開放感を楽しみ健康活動の拠点となる新たなエントランスゾーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>水辺やスポーツ観覧を楽しめるマウンド等の整備</li> <li>水辺やスポーツを楽しみながら憩えるアウトドアスペースの設置</li> <li>堤防沿いからのユニバーサルなアクセス動線整備</li> <li>ウェルビーイングを高める広域周遊ネットワークの拠点施設整備</li> <li>鉄道や橋、対岸への顔づくりと水辺の景の魅力化</li> </ul>
f: スポーツ施設・管理棟周辺	市民の多様なニーズに対応したスポーツ施設・観覧・管理ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様で柔軟なスポーツ施設の運営管理・サービスの向上</li> <li>キレイな便所やシャワー室、市民が集まれる屋根下の交流空間整備</li> <li>中低木の整理や造成等による園路・広場とスポーツ施設の一体化</li> <li>舗装の不陸や急こう配などバリアーを解消した散策園路整備</li> </ul>